

からこんにちは！

西ノ島小中学校

小学校1年生
中学校1年生

入学おめでとう!!

4月9日(金)に西ノ島小中学校の開校を記念して、小学校1年生、中学校1年生の小中合同入学式を行いました。

来賓10名、小学校1年・中学校1年保護者70名、教職員40名、小学校・中学校在校生120名、総勢240名に見守られる中の入学式となりました。



▲小学校1年生入場



▲新小中学生入場

22名の小学校1年生は小学校6年生のお兄さん・お姉さんに手を引かれ入場しました。初めての入学式に少し緊張した面持ちでしたが、担任の先生に名前を呼ばれると、大きな声で返事をし、これから始まる学校生活を元気に頑張るぞという思いが感じられました。18名の中学校1年生は、新たな制服に身を包み、堂々と入場し、入学認定では、はきはきとした返事をし、小学校での学校生活の積み重ねが表れる場となりました。

増本校長より、「初めて小学校1年生・中学校3年生の9学年が揃って、入学式ができたことを嬉しく思います。」「1年生は、勉強ではしっかり聞き、考え、たくさん発表してください。人を大切にしてください。しっかり食べ、しっかり寝て、体を使って遊んで体を鍛えてください。」という話がありました。小学校1年生は全員大きな声で「はい!」と返事をしました。

中学生へは中学校生活を通して、「自律」…自分をコントロールし、「自立」…自ら考え、行い、責任をとる人になってほしいという言葉があり、真剣なまなざしで話を聞きました。



▲校長式辞を真剣に聞きます



▲中学校 歓迎の言葉

その後、小学校2年生全員から可愛らしい歓迎の言葉があり、小学校1年生へ、入学してくれて嬉しいことや困ったことがあると助けてほしいということを伝えました。

中学生を代表して中学3年生の藤井琴花さんより、歓迎の言葉がありました。中学校は、社会人の基盤なので、先輩・後輩のけじめをつけて欲しいこと、部活動では努力が報われる達成感を味わってほしいこと、そして、共に良い学校を創って欲しいことを語りました。





西ノ島小中学校



▲ 会場の様子

たくさんの方に見守られる中、子ども達が「西ノ島町の学校に入学した。」と新鮮な気持ちを感じることができた入学式となりました。



▲ 入学生 誓いの言葉

入学生を代表して、中学1年生の田中琉創くんより、誓いの言葉があり、小学校時代から憧れていた中学校の先輩の姿を目指して頑張りたいという思いを語りました。



▲ 卒業生を見送る様子

小中一貫教育に向けて、児童・生徒間の信頼関係に負けないよう、職員一丸となっていきたいと思っています。(文責 小学校教頭)

3月10日(水)に中学校の卒業式がありました。中学校卒業生の見送りを、初めて、小中学校全校体制で行うことになり、小学校児童も参加しました。廊下の両側に並んだ児童が今か今かと待っている中、中学校卒業生の姿が見えました。いつも通り抱きついたり、ハイタッチをしたりしようとする児童がいました。涙を浮かべる小学校職員もいました。中学校卒業生、中学校在校生、小学校児童、職員すべてが幸せなひと時を過ごすことができました。

小中一貫教育

〈令和2年度3月小学校広報より〉

教育委員会だより



▲ 警察署の方の話

3月21日(日)にコミュニティ図書館いかあ屋において、交通安全はつらつクラブによる「新入生を交通事故から守る会」を開催しました。

当日は浦郷警察署のお巡りさんが来てくださり、新1年生の子どもたちに交通安全と、普段生活している中での防犯についてお話をしてくださいました。

子どもたちはしっかりと話を聞き、質問をされると大きな声で答えていました。

新入生を交通事故から守る会

中央公民館

講演を聞いた後は外に出て、「道路を渡る時には「止まる・見る・待つ」の3つに気をつけること」と教わったことを守りながら、横断歩道を渡る練習をしました。



▲ 止まる・見る・待つに気を付けて横断歩道を渡ります。

車を運転される皆さまへのお願い

普段より運転には気を使われていることと思いますが、子どもたちはまだ交通安全について知識や経験が乏しく、楽しいことに夢中になってしまい飛び出してくる可能性があります。

今一度気を付けて運転をお願いします。